

# T-PSL200 イモビ対応ユニット 取付説明書

商品コード: ESL30

## 1. 基本説明

本製品は車両純正イモビライザー装着車にイモビライザー対応のエンジンスターターを取り付けるためのユニットです。

- ◆ 適応する車種以外への取り付け、及び対応するエンジンスターター以外との接続はできません。
- ◆ 本製品は、サーキットデザイン社製エンジンスターター専用です。
- ◆ 本製品は、トヨタのプッシュスタート(スマートエントリー)システム付き車専用です。
- ◆ 取付説明書(本書)は、取り付け後は必ずお客様に渡して、大切に(車検証等と一緒に)保管していただくようにしてください。車両のバッテリーを外した場合、イモビ対応ユニットの登録作業の際に必要になります。(裏面に登録手順を記載)

## 2. 梱包内容

- |                 |    |
|-----------------|----|
| ● イモビ対応ユニット(本体) | :1 |
| ● イモビハーネス       | :1 |
| ● インシュロックタイ     | :2 |
| ● 取付説明書(本書)     | :1 |

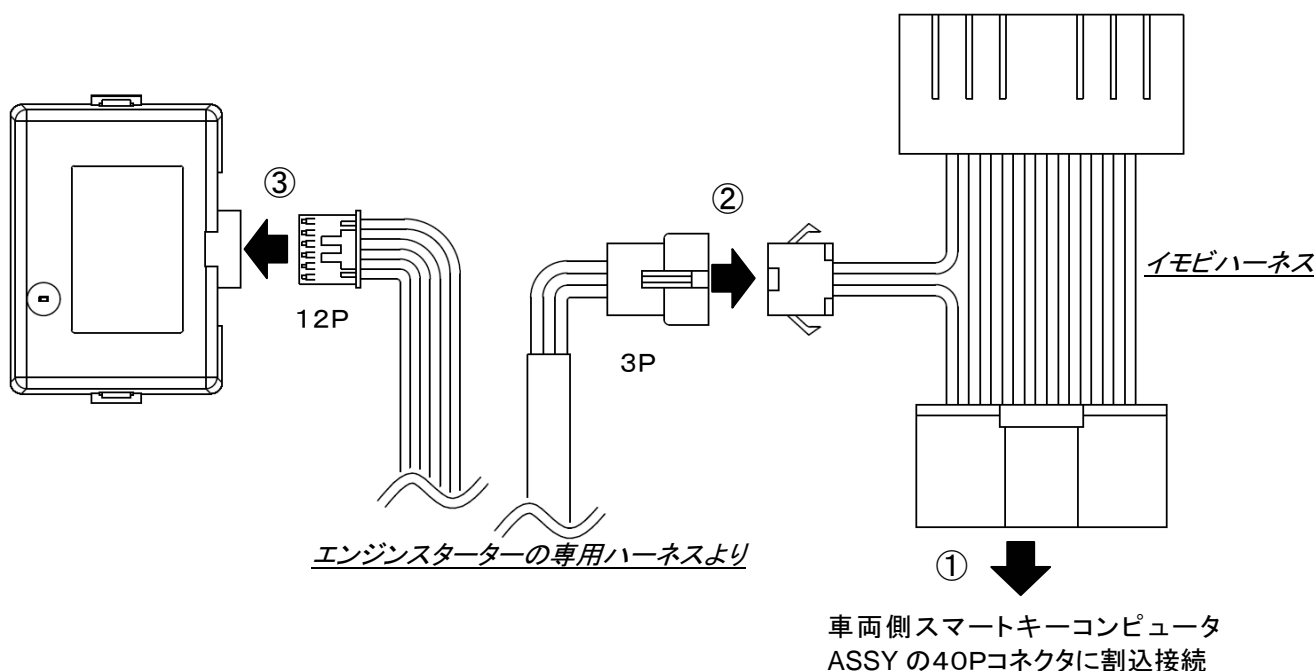


## 3. 取り付け方法

👉 あらかじめ、エンジンスターターの専用ハーネスは、車両側への取り付け・接続を完了させてから、以下の作業を進めてください。

- ① イモビハーネスの40P中継コネクタを、車両側スマートキーコンピュータASSYの40Pコネクタに割込接続してください。(接続場所は、エンジンスターターの車種別取付資料をご確認ください。)
- ② イモビハーネスの3Pコネクタを、エンジンスターターの専用ハーネスの3Pコネクタ(黒色チューブ付き)に接続してください。
- ③ イモビ対応ユニット(本体)を、エンジンスターターの専用ハーネスの12Pコネクタにしっかりと接続してください。

### 接続図



#### 4. イモビ対応ユニット T-PSL200 の登録

初めてイモビ対応ユニット(以下 T-PSL200 と表記)を接続したときやバッテリーを交換した際には、車両情報を T-PSL200 に登録する必要があります。

##### ☆登録手順

4.1 T-PSL200を【3. 取り付け方法】に従い接続すると、LEDが3秒間点灯した後、ゆっくり点滅を始めます。

4.2 エンジンスターターで、オートマチック車の認識設定を行ってください。(設定方法は、エンジンスターターの取扱説明書をご覧ください。)

👉 オートマチック車の認識設定作業中、T-PSL200 のLEDは高速点滅→点灯に変わり、最後は消灯します。

LED が消灯したことを確認してください。

4.3 車両のスマートキーを車室外の離れた場所に移し全ドアを閉めてから、エンジンスターターのリモコンで「START」操作をしてください。

👉 エンジンスターターのリレーユニットから、イモビ通信エラー音(ブーブ)が1回鳴ります。

4.4 再度、エンジンスターターのリモコンで「START」操作をしてください。

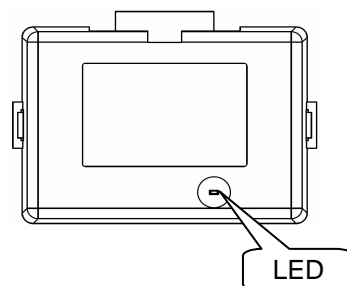
👉 エンジン(またはハイブリッドシステム)が始動します。

正常に始動して、アイドリング状態になることを確認してください。

👉 エンジンスターターによるアイドリング中は、車両のセキュリティ表示灯(赤い鍵のマーク)が常に点滅しますが、車両側の異常ではありませんのでご了承ください。

4.5 スマートキーを室外に出し、5分程度おいてから再度リモコンで「START」操作をしてください。

👉 エンジン(またはハイブリッドシステム)が始動します。始動しなかった場合は、イモビユニットを外し、4.1 からやり直してください。



##### **ポイント!** T-PSL200 の LED の点滅が消えない場合

正常に登録出来ていません。  
接続(取り付け方法)をご確認の上、再度 4.1 から登録を行ってください。

##### **ポイント!** 車両のバッテリーを外した後は...

T-PSL200 が車両情報を再登録する必要があります。  
再度 4.1 から登録を行ってください。

##### **ポイント!** スマートキーを追加した場合

T-PSL200 が車両情報を再登録する必要があります。  
T-PSL200 のカプラを1度抜き、再度接続後に 4.1 から登録を行ってください。



注意

点検、修理、別の車両への載せ換え等で、①イモビ対応ユニット(本体)を取り外す場合、②イモビハーネスからエンジンスターターの専用ハーネスへの接続線(3Pコネクタ)を取り外す場合は、必ずイモビハーネス(車両のスマートキーコンピュータASSYへ割込接続しているハーネス)を取り外し、車両側カプラを本来の接続状態に戻してください。

上記の対応を行わないと、車両のエンジン(パワー)スイッチの操作によるエンジン始動と電源の切り替えが、全くできなくなります。

☆バッテリー交換等でバッテリーを外した場合は、5分以上たってからバッテリーを接続してください。



警告

配線ケーブルは車両の可動部に触れたり、挟み込まれたり、垂れ下がらないようにインシュロックタイ等で結束処理をしてください。また、結露しない場所に設置してください。場合によっては断線、ショートが起こり、イモビ対応ユニットまたは車両のシステムの破損やアクセル、ブレーキが正常に操作できなくなったり、車両火災を起こす危険があります。